

令和2年度 転入職員の紹介

今年度、8名の教職員が新たに本校に転入となりました。どうぞよろしくお願いたします。

教 頭	石坂 剛	東神楽町立東神楽小学校より
教 諭	加藤 周大	富良野市立富良野小学校より
教 諭	渡邊 拓真	旭川市立青雲小学校より
教育専門員	松下 澄代	新規採用
教育専門員	三上 千佳	新規採用
事 務 生	清田 英之	新規採用
給食従事員	尾関ゆかり	美瑛町立美瑛中学校より
給食従事員	栢木 千恵	新規採用



きみかけそう



美瑛町立美瑛小学校
学 校 通 信
第 2 3 7 号
令和2年4月27日

学校教育目標 健康で、豊かな心を持ち、実践力のある児童の育成

「自ら学ぶ子（やる気） 支え合う子（こん気） たくましい子（げん気）」

一心のつながりを大切に—

校長 北 島 信

令和2年度 PTA役員

会 長	井口 真幸 (6の1)
副会長	佐藤 邦彦 (5の2)
副会長	北村 真也 (6の1)
副会長	辻 亜希子 (5の2)
監 査	佐藤 秀治 (6の1)
監 査	成瀬 弘記 (5の1)
会 計	竹内 幸司 (4の2)
(校 内)	
事務局長	石坂 剛
書 記	幸坂 裕徳 西永 拓史
会 計	森 裕晶



5月の主な行事予定

5月 3日(日)	憲法記念日
4日(月)	みどりの日
5日(火)	こどもの日
6日(水)	振替休日
7日(木)	学校再開 3時間授業
8日(金)	3時間授業 尿検査4~6年
14日(木)	歯科検診1~3年
15日(金)	学納金引落日
20日(水)	ALT学習2年
21日(木)	歯科検診4~6年



*5月上旬に予定していた家庭訪問は7月に延期し、個人面談として実施することにしました。他の予定も年度当初とかなり変わっています。また、今後予定している行事や活動もこれからの状況により延期や中止となる可能性があります。学校から発信するメールや配布文書、学年通信などでその都度ご確認いただくようお願いいたします。

令和2年度 美瑛小学校教職員

校 長	北島 信	
教 頭	石坂 剛	
教 諭	高梨 真澄	1年1組担任
教 諭	渡邊 拓真	1年2組担任
教 諭	田村 仁	2年1組担任
教 諭	佐藤 文彦	2年2組担任
教 諭	柿崎 清澄	3年1組担任
教 諭	貫田 航	4年1組担任
教 諭	加藤 周大	4年2組担任
教 諭	掛川 雅弘	5年1組担任
教 諭	西永 拓史	5年2組担任
教 諭	植村 靖志	6年1組担任
教 諭	池田奈津子	ステラ学級担任
教 諭	落合 敏人	ステラ学級担任
教 諭	福嶋 里香	ステラ学級担任
教 諭	川田 昌司	ステラ学級担任
教 諭	石塚 雅子	ステラ学級担任
教 諭	紺谷 宏子	ステラ学級担任
教 諭	塚崎 智子	ステラ学級担任
教 諭	中田亜希子	ステラ学級担任
教 諭	結城 直	特別支援教育コーディネーター
教 諭	鈴木 道子	特別支援教育コーディネーター
教 諭	幸坂 裕徳	教務主任
教 諭	山口 有士	少人数習熟度別指導担当
教 諭	増子 淳一	プログラミング教育指導担当
教 諭	荒谷 里沙	英語専科
教 諭	稲吉 礼子	ことばの教室担当
教 諭	伊山亜砂子	ことばの教室担当
教 諭	斎藤 昌子	ことばの教室担当
A L T	スズキ・ジェシカ・ダニエル	英語指導助手
教 育 助 手	中村 統	
支 援 専 門 員	森田 歩	
支 援 専 門 員	松下 澄代	
支 援 専 門 員	三上 千佳	
養 護 教 諭	三ツ橋和菜	保健主事
栄 養 教 諭	中田 朝子	食育担当
事 務 職 員	森 裕晶	事務管理部長
事 務 職 員	結城 詞子	スクールサポートスタッフ
事 務 生	清田 英之	
公 務 補	鈴木 祐之	事務管理
公 務 補	江藤 勲	事務管理
給食従事員	打田麻也子	畑中 里美 藤林 宏美
給食従事員	濁沼由美子	尾関ゆかり 栢木 千恵

4月27日(月)美瑛町商工会女性部の皆様より手作りの布製マスクを寄贈していただきました。今後、学校が再開されたときに使わせていただくため早速全校児童に配布しました。ありがとうございました。

例年よりもとても早い雪解けで、グラウンドはもうすっかりと乾き、子どもたちが力一杯走り回っても大丈夫な状態になっています。風はまだまだ冷たいものの春の訪れを感じる今日この頃です。

保護者の皆様にはお子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございませす。学校では教職員一同、子ども達が登校してくるのを心待ちにしていました。

2月からのコロナ感染症の状況から、休校があり、卒業式も実施できるのか不安な毎日でした。学校は、たくさん子ども達が、安全に元気に過ごして初めて学校の役目を果たすのだと改めて感じる日々を過ごしていました。

そんな中で、4月6日になんとか令和2年度美瑛小学校の教育活動がスタートできました。全校児童が揃うのは実に40日ぶりでした。1年生も48名で入学式を行うことができました。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、学校はいつもの新学期の様子と違ったものとなっています。学校では、児童の安全を第一に考えて環境衛生を良好に保つような取組を進めてまいります。ご家庭でもお子様の毎朝の検温や風邪症状の有無等の確認についてのご協力をお願いいたします。

また、普通に新年度のスタートを切りたいところでしたが、全国に緊急事態宣言、北海道は特別警戒都道府県として指定されました。それを受けて、5月6日まで、臨時休業の措置がとられています。子ども達はもちろん、保護者の方々も学校再開を心待ちにしてくださっていたと思いますが、子ども達の健康と安心・安全のため、そして社会が一丸となって感染拡大を防ぐ、ということから、今回の措置にご理解・ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

現在の状況では、予定していた教育活動については、日時や内容の変更、もしくは行事などの実施の見送りなど、考えていかなければなりません。ご理解ください。

こんな時にこそ、さまざまな人や物事に、思いを巡らせることが大切になると思います。見えないウィルスが近くまで忍び寄っているかもしれません。家族や大切な人がかかったら…という想像や、友だちと再会したら何をしようというわくわくの想像。ウィルス感染拡大を防ぐために身を粉にして働いてくださっている方や、私たちの生活を維持するために懸命に働いてくださっている方を思い浮かべ、感謝の気持ちをもつことはとても大切だと考えます。物理的な人との距離は置かなければなりません、心の距離は離さないでいたいものです。

学校でもできる限り、児童や保護者の皆様とのつながりを大切にしたいと考えています。1年間どうぞよろしくお願いいたします。





美瑛町学校教育方針
『輝く個性と豊かな心で、
美瑛の未来をたくましく拓く人を育てる』

学校経営の重点
『学ぶ力を育てる』

基本目標
『生涯学び続ける基礎となる「生きる力」を身につけ、
自然豊かで潤いのある美瑛を担う人を育てる学校教育の推進』

【社会で生きる力の育成】

- ①確かな学力の充実
- ②支援教育の充実
- ③外国語・キャリア教育の充実
- ④情報教育の充実

目標指標

- ①全国学テ・学習状況調査、チャレンジテストで全道平均↑、全学年 CRT 検査前年度より2P↑
- ②支援教育の視点を踏まえた支援委員会の実施：年4回
- ③「専科の先生と学習することにより外国語の学習がよく分かる」とする児童80%↑
- ④日常的にICT機器を活用した授業を実施100%

具体方策

- ①少人数習熟度別指導や専科教員との連携及びサポート問題や過去問題の確実な実施
- ②実態把握をもとにしたアセスメントの実施とUD(ユニバーサルデザイン)を意識した指導の実践
- ③外国語教育指導教師による指導及び授業公開と協議による指導力向上
- ④ICT担当を中心とした実践ミニ研修やプログラミング教育を取り入れた授業、ICTを活用した授業の公開

【豊かな人間性の育成】

- ①道徳教育・ふるさと教育の充実
- ②いじめ防止の取組みの充実

目標指標

- ①全学級による「特別の教科 道徳」の授業公開及び交流(研修または参観授業)と、「ふるさと教育を通して美瑛町を理解できた」とする児童70%↑
- ②いじめ防止に向けた組織的な取組の充実(いじめゼロ)

具体方策

- ①道徳の学習で活用したワークシートを保管し、児童の道徳性の成長や変容を前向きに捉える。また、参観日にて道徳の学習を公開し、また、体験的な活動を積極的に取り入れた「ふるさと学習」の実践
- ②いじめアンケート、教育相談を通じて、児童理解に努め、いじめの根絶を

【健やかな体の育成】

- ①体力・運動能力の向上
- ②健康教育の充実

目標指標

- ①児童の運動への意欲85%、将来(中学校に進んだら)、自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと考える児童65%↑
- ②給食指導、特別活動等での食に関する指導を各学年年間4回実施
- ③手洗い・うがいを積極的に行ったとする児童82%↑
- ④起床・就寝時間や朝ご飯等、生活習慣を意識しているとする児童82%↑

具体方策

- ①体育授業や体力向上を目指す取組の改善、運動を日常化するための取組の工夫
- ②年間指導計画に沿った食に関する指導の実施
- ③健康を守る基本の手洗い・うがいを徹底する全学的な取組の推進(朝、給食前、掃除後)
- ④規則正しい生活習慣確立のために保健体育や学級活動、道徳における指導及び保護者への呼びかけ

【学びを支える地域・家庭との協働】

- ①家庭教育支援の充実
- ②地域との連携・協働の推進(コミュニティースクールの充実)

目標指標

- ①ノーTV、ノーGAME日の確実な設定(年3回)
- ②学校運営協議会の年4回実施及び地域と一体となった活動の実施
- ③児童館との定期的な情報交流(隔週)、生徒指導上課題を抱える児童の情報共有(随時)
- ④登下校時における交通事故等件数0

具体方策

- ①上川スライド30と合わせた保護者への啓発活動
- ②学校運営委員への学校行事参加の働きかけ、学校だよりの配布
- ③訪問交流、行事参加への依頼、学校だよりの配布
- ④「PTA安全安心あいさつ見守りカレンダー」による安全な環境づくり

【学びをつなぐ学校づくりの推進】

- ①町教育推進協議会との連携
- ②働き方改革の推進
- ③安全教育の充実(危機管理・コロナ対策)

目標指標

- ①町内の教育機関への授業参観(一人年2回)、小中交流学習事業の実施(年3回)、小規模校との交流(年3回)
- ②全教員による授業公開(校内研修・研究)
- ③組織マネジメントの充実を図る学校評価、保護者・児童アンケートの実施(年2回)
- ④町内幼保との交流学習を年3回実施、及び教務主任とCOによる引継ぎの実施

具体方策

- ①異校種間連携及び小中交流学習(出前授業)の実施
- ②コアチームによる働き方の見直し・改善
- ③子どもの安全、保護者が安心して学校へ送り出すことができる環境づくり
- ④コロナ感染防止に対応した安全教育の推進

目指す学校の姿
『和而励』(和して励む)
◇「美瑛小児童の和」に満ちあふれる学校
◇「保護者・地域・学校の和」が開かれた学校
◇「教職員の和」がある学校

目指す子どもの姿
◇自ら学ぶ子(やる気)
◇支え合う子(こん気)
◇たくましい子(げん気)

【学びの基礎を育む全校活動】

- ◇基礎学習タイムによる基礎基本の充実
- ◇新しい時代に求められる資質・能力を育成する授業づくり
- ◇ICT機器を活用したきめ細やかな授業の充実
- ◇共通理解に基づく学習過程・学習規律を大切にしたい学習の充実
- ◇わかりやすい「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習の充実

①子どもが学年×10分+10分家庭学習を行うようにします。
②ゲーム・テレビの時間を子どもと話し合って決定します。

【地域環境を生かした「美瑛体感ふるさと学習」】

- ◇農業体感ふるさと学習
・花、野菜の栽培活動
・農作業体験
・農業体験施設活用
- ◇自然体感ふるさと学習
・公園の生き物とのふれあい・白金地区の自然探索
・山岳や丘の自然魅力発信
- ◇世代体感ふるさと学習
・まち探検活動、町施設体験活動
・福祉体験活動
・異世代交流活動

①住んでいる町のよさを様々な体験を通して子どもたちに発見させます。
②学校であったことについて子どもと話す時間を必ず作ります。

【命を守り育む健康安全教育】

- ◇防災教育
・十勝岳火山学習
・十勝岳防災施設学習
・北海道シェイクアウトへの参加
- ◇食育
・食の大切さを育む食に関する指導・食習慣の定着を図る給食指導・自然の恵み味わう行事給食
- ◇安全指導
・命を守る避難訓練
・安心安全あいさつ見守り隊
・通学路安全マップ

①子どもが早寝・早起き・朝ごはんに努めるようにします。
②しっかりと睡眠がとれるように子どもの生活リズムを見取ります。

【家庭・地域と連携した開かれた学校】

- ◇教育機能を活用した連携
・家庭学習充実週間の児童館との連携
- ◇夢を育むキャリア教育
・アスリートによる夢先生
・地元陶芸家による陶芸教室
・「みん☆と」による読み聞かせ
- ◇学校運営協議会との連携による学校評価
・年2回の自己評価、保護者・児童アンケート
・学校運営委員によるアンケート評価など

①PTA行事・地域行事に子どもと一緒に参加します。
②美瑛小学校児童を自分の子どもだと思って接します。

【学びを保障する学校づくり】

- ◇小中高との連携による授業交流や職員研修の充実
- ◇教職員の資質向上を目指した教育の不易と流行を読んだ研修活動の充実
- ◇多忙化改善のための校務運営の効率化と業務推進状況の確認
- ◇幼小のスムーズなつながりを意識した教育活動

①町や学校で行われる子育ての研修会などに積極的に参加します。
②子どもの模範となる親となるよう努力します。